

～平成26年度東日本大震災からの復興を担う専門人材育成支援事業 取組状況～

震災により大きく変化した被災地の人材ニーズに対応し、復興の即戦力となる専門人材や次代を担う専門人材を育成するとともに、その人材の被災地への定着を図るため、専修学校における「専門人材育成のためのカリキュラム」等の開発・実証や専修学校等の就職支援体制の充実強化を図る。

岩手県次世代ものづくり人材育成支援

震災による被害が大きかった沿岸地域における新たな雇用創出や、被災地企業による新たなものづくりの支援を目的として、3Dプリンタ等の工作機器を用いて、中小企業等において効率的に金型や試作品等を作成する技術者を育成。

岩手の復興を担う専門人材の育成（専門高校）

工業、商業及び福祉の各分野において、地域産業の担い手の育成等を実施

- ・工業分野：建築・土木、電子機械等に係る技術・技能の習得等
- ・商業分野：企業における体験活動や研修等を通じた職業観や勤労観の育成等
- ・福祉分野：福祉の実務者研修の実施による専門的な技術・技能の習得等

「福島・宮城・岩手」復興一総合就職支援事業

福島県・宮城県・岩手県の被災3県の専門学校・各種学校・大学・短大、専門学校等の学生等の就職支援を通して、被災地の復興支援に繋げる。

再生可能エネルギー・スマートグリッド分野の技術者育成

太陽光発電や風力発電等に対応した電気関係技術者や、スマートシティにおける電気自動車のテレマティクス活用等に必要となるIT技術者を育成する。



福島の子ども達を健康に導く運動プログラム普及と指導者育成

震災や原発事故等の影響により屋外活動の制約を受けている児童生徒等の運動不足の解消を目的として開発された運動プログラムを活用し、指導者育成講座の教材の開発及び当該プログラムの普及を目指す。



医師事務作業補助者育成

医師の作業負担を軽減し、被災地における医師不足に対応するため、医師の代わりに医療文書を作成できる医師事務作業補助者を育成する。



自動車組み込み人材育成

ハイブリッド車・電気自動車等の整備技術や電子制御技術の高度化に対応する自動車組み込みのエンジニアを育成するための教育プログラムの開発・実証を行う。



みやぎの復興を担う専門高校人材育成支援事業（専門高校）

震災後の専門人材のニーズの変化をとらえ、ふるさと宮城の再生とさらなる発展を担える人材を育成

- ・農業分野：6次産業化、農業経営に関する知識・技術の習得等
- ・商業分野：どの分野の職業でも必要となるコミュニケーション技術の向上等
- ・工業分野：電子機械・電気機器等の製作に関する知識・技術の習得等

地域医療復興に貢献するコメディカル人材育成

作業療法士や理学療法士等の医療スタッフ（コメディカル人材）が業務分担しつつ相互に連携、補完し合いながら医療を提供する「チーム医療」の担い手となる人材を育成する。



放射線測定技術者の育成と計測支援

放射線及び計測機器類の操作等の知識を有する技術者の育成及び地域における計測・情報公開、放射線知識等の啓発活動を実施する。

被災地の復興を支援する遠隔教育モデルの運用体制の構築・整備

被災地人材として需要の高い医療分野専門人材の育成を高度化しうるeラーニングを用いた遠隔教育モデルの運用体制を整え、普及を図る。

介護福祉の多能化人材育成プログラムの構築

介護の専門性、質的向上に加え、経理事務の知識・スキルを有した「多能化人材」を育成するプログラムを構築し、介護職員の就労支援を目指す。

